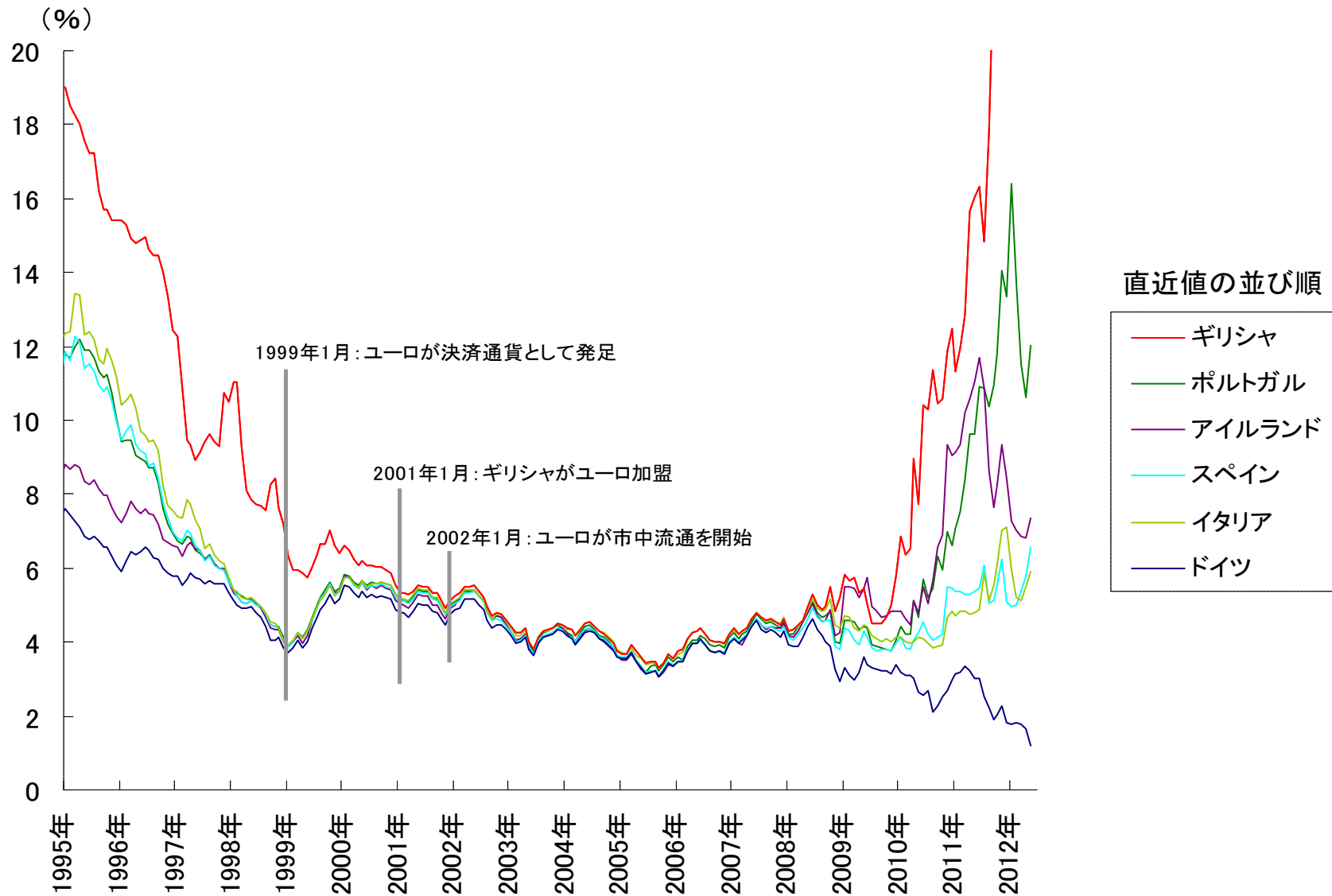


最近の金融行政について (欧州債務危機)

平成24年7月4日
金融庁総務企画局政策課

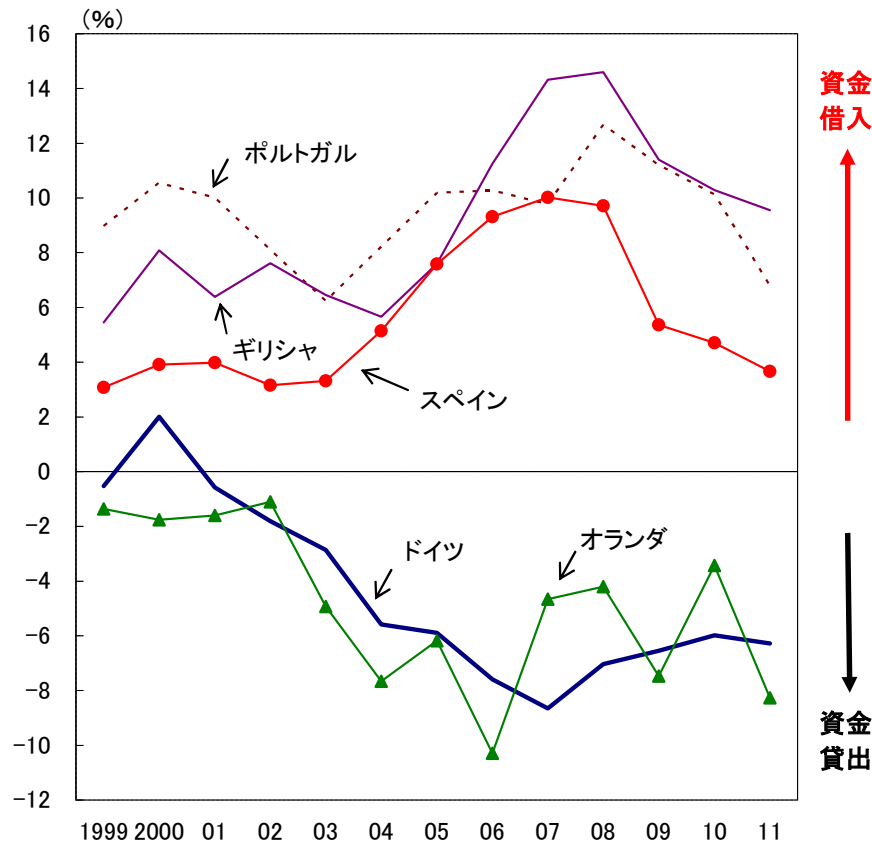
ユーロ圏諸国の国債利回りの推移



(資料)Eurostat、Bloomberg

ユーロ圏諸国の資本収支と貿易収支

ユーロ圏諸国の資本収支(GDP比)

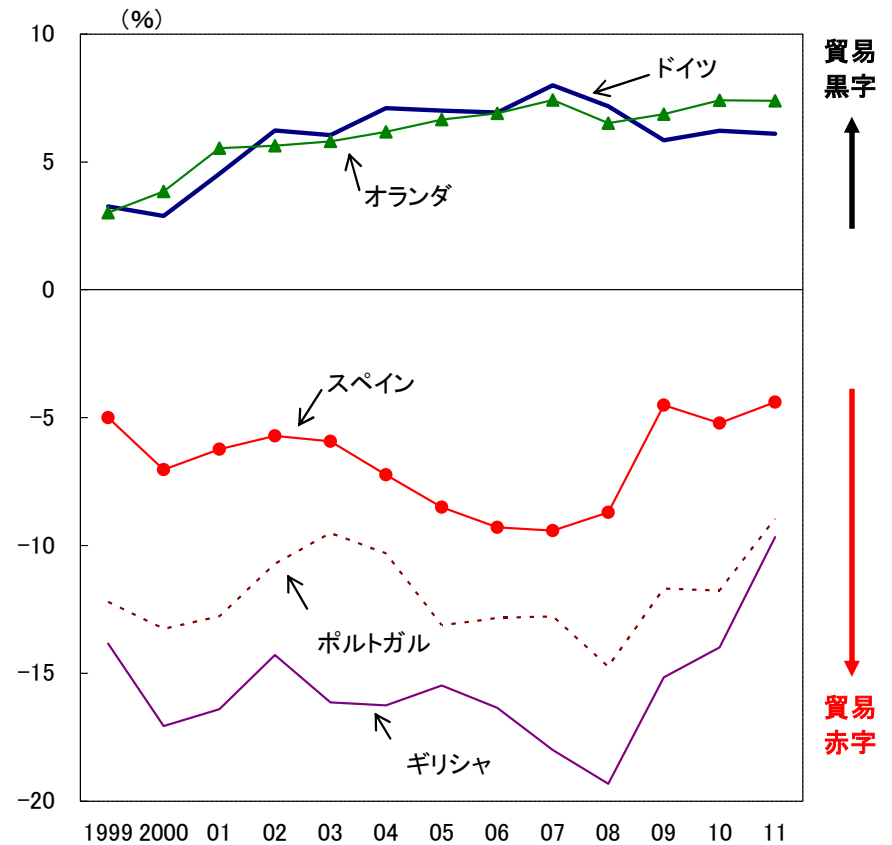


(資料)Eurostat

(注) 1.ギリシャは2001年1月より、ユーロ参加

2.黒字は資本の流入(=対外債務の増加)、赤字は資本の流出(対外資産の増加)を示す

ユーロ圏諸国の貿易収支(GDP比)

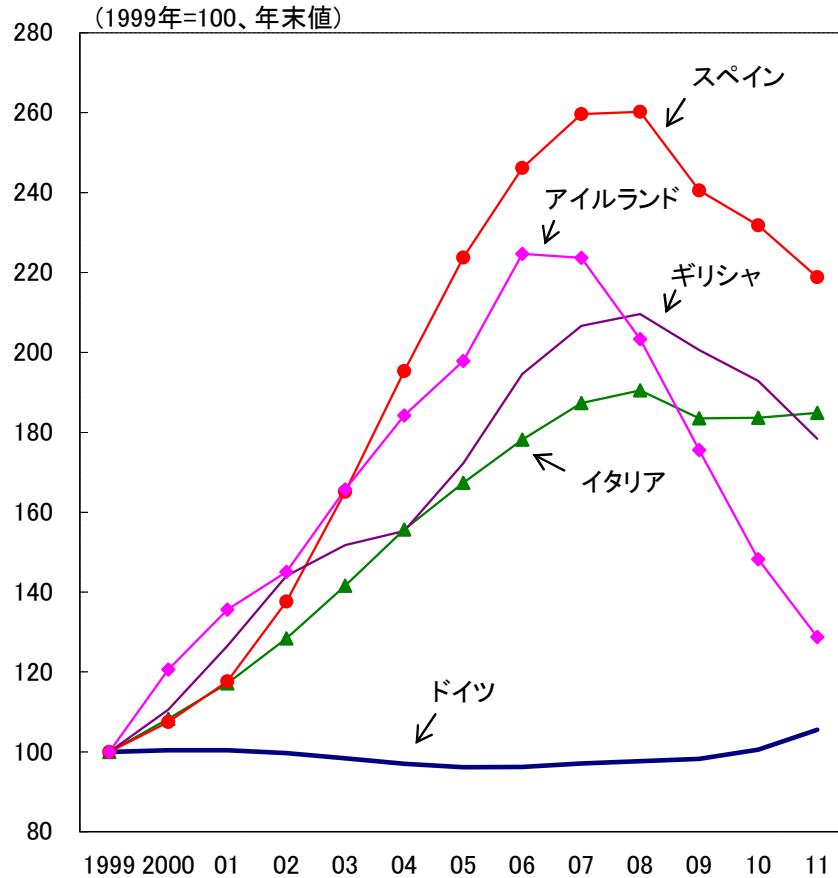


(資料)Eurostat

(注) ギリシャは2001年1月より、ユーロ参加

ユーロ圏諸国の住宅価格と労働コスト(賃金等)

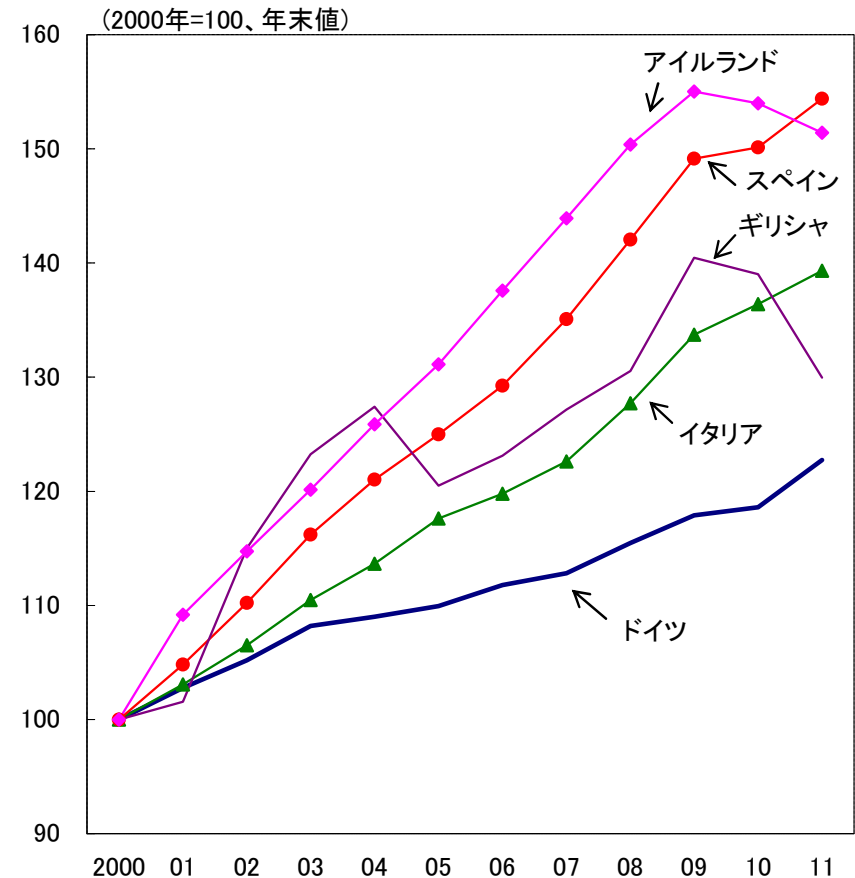
ドイツ及び周縁国の住宅価格(1999年=100)



(資料)OECD、BIS

(注) 2011年(イタリアは2010年も)の価格はBIS統計を用いて算出

ドイツ及び周縁国の労働コスト(賃金等)(2000年=100)

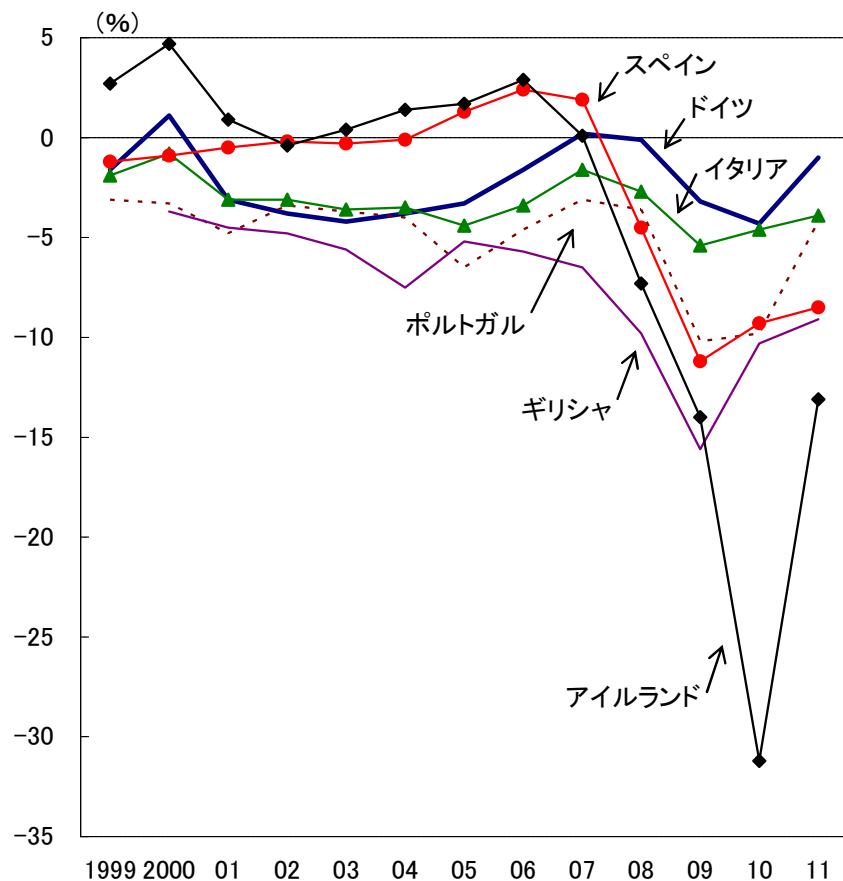


(資料)Eurostat

(注) ギリシャの2011年データは、1-9月期の前年比伸び率にて算出

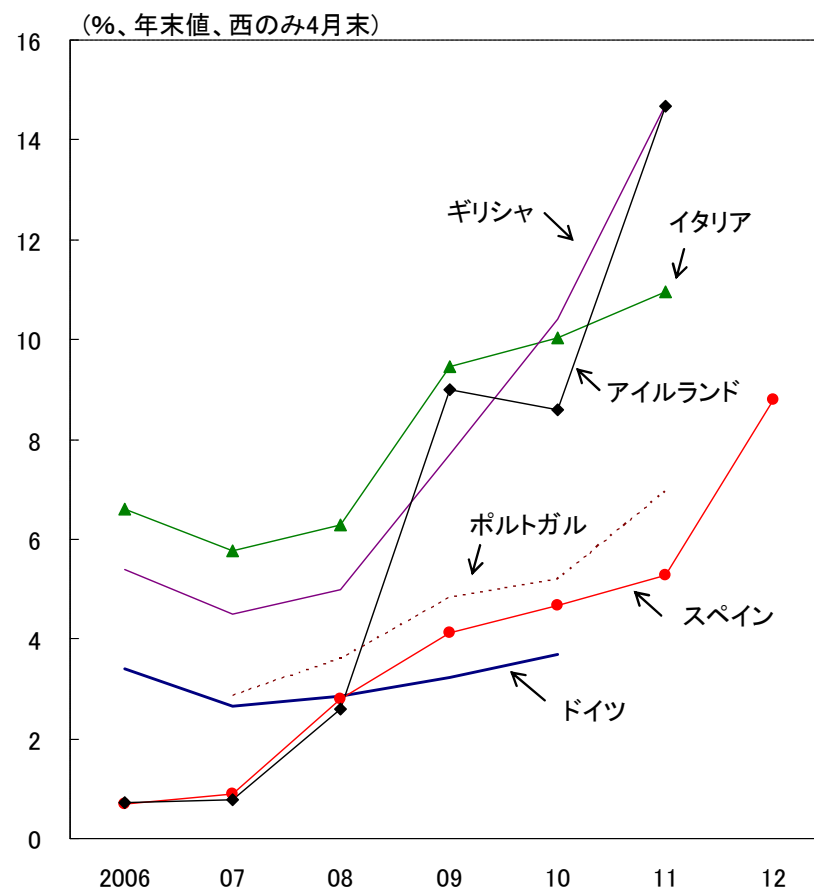
ユーロ圏諸国の財政収支と銀行不良債権

単年度財政収支(対GDP比)



(資料)Eurostat
(注) 一般政府ベース

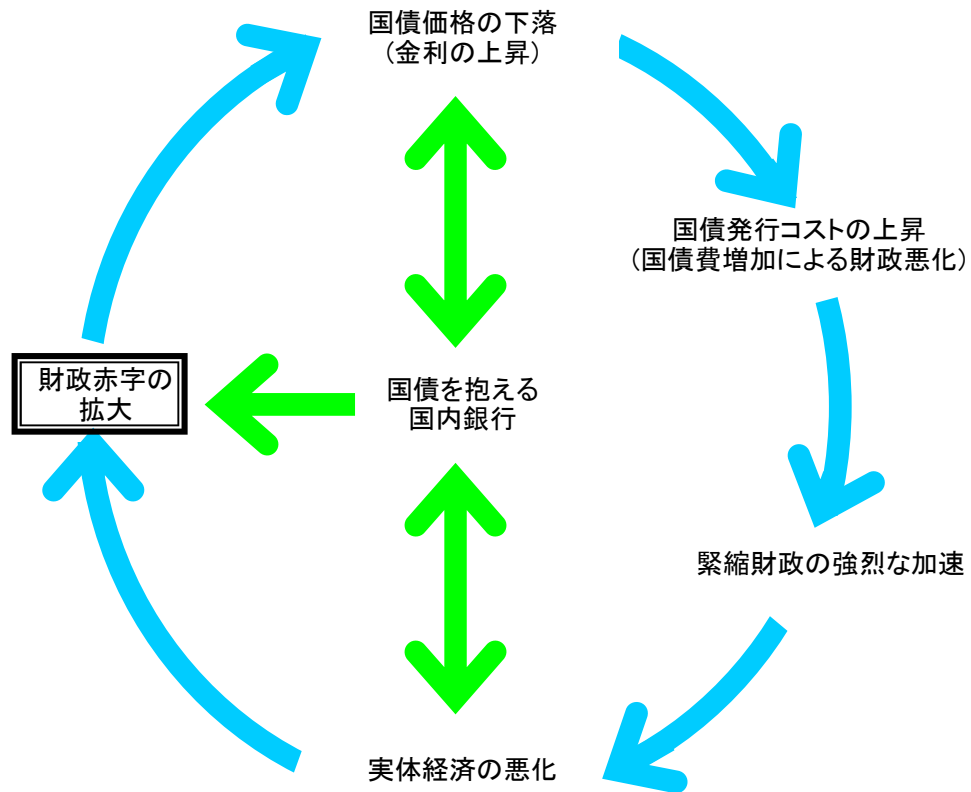
銀行の不良債権比率



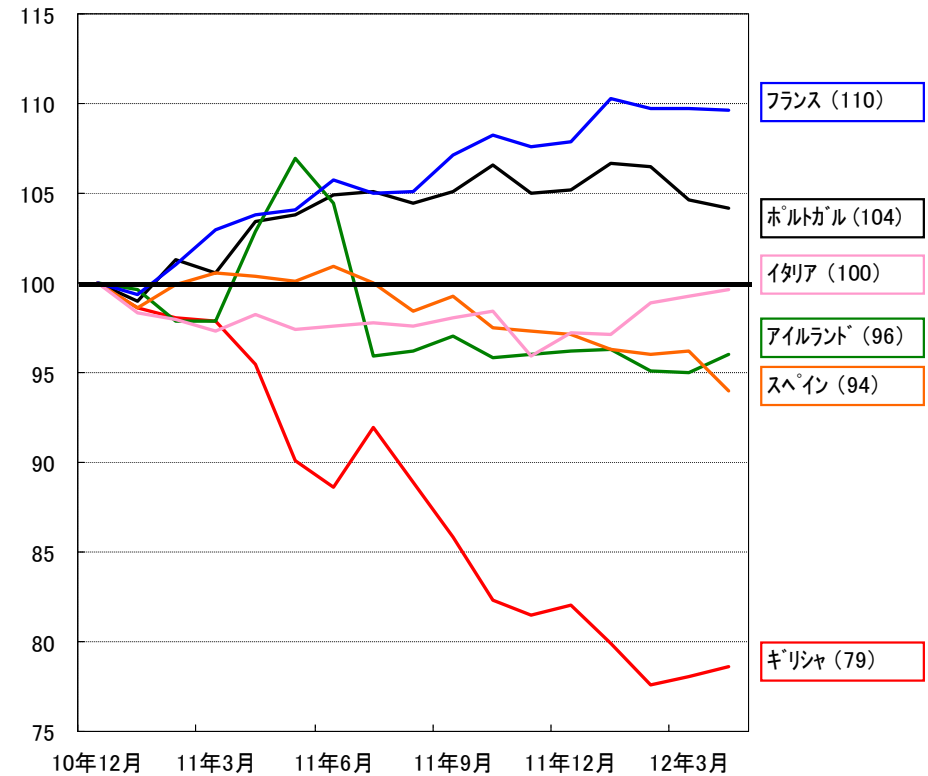
(資料)IMF「Financial Soundness Indicators」、スペイン中央銀行
(注) スペインの2012年は4月のデータ

財政危機と実体経済・銀行セクター

ソブリンリスクの波及経路(概念図)



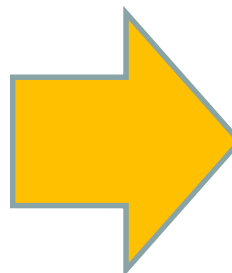
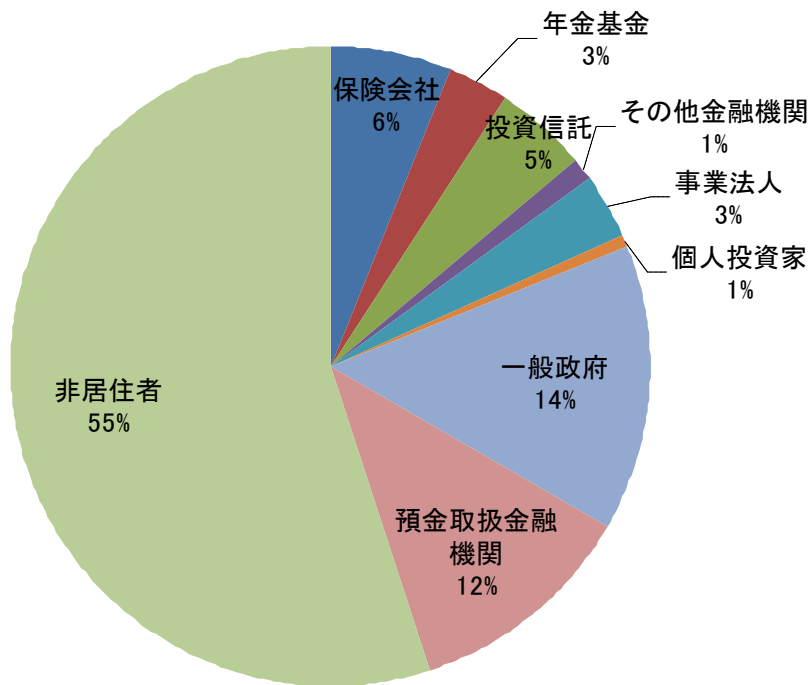
欧州周縁国の預金の変化
(2010年12月末を100)



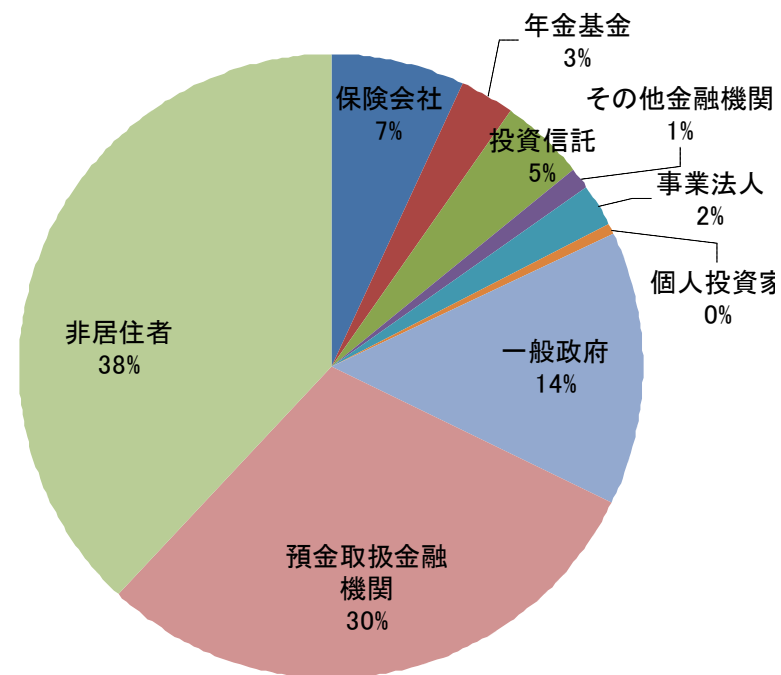
(資料)Eurostat
直近は4月末

スペインの銀行セクターとスペイン国債

2011年1月時点
(計4,260億ユーロ)



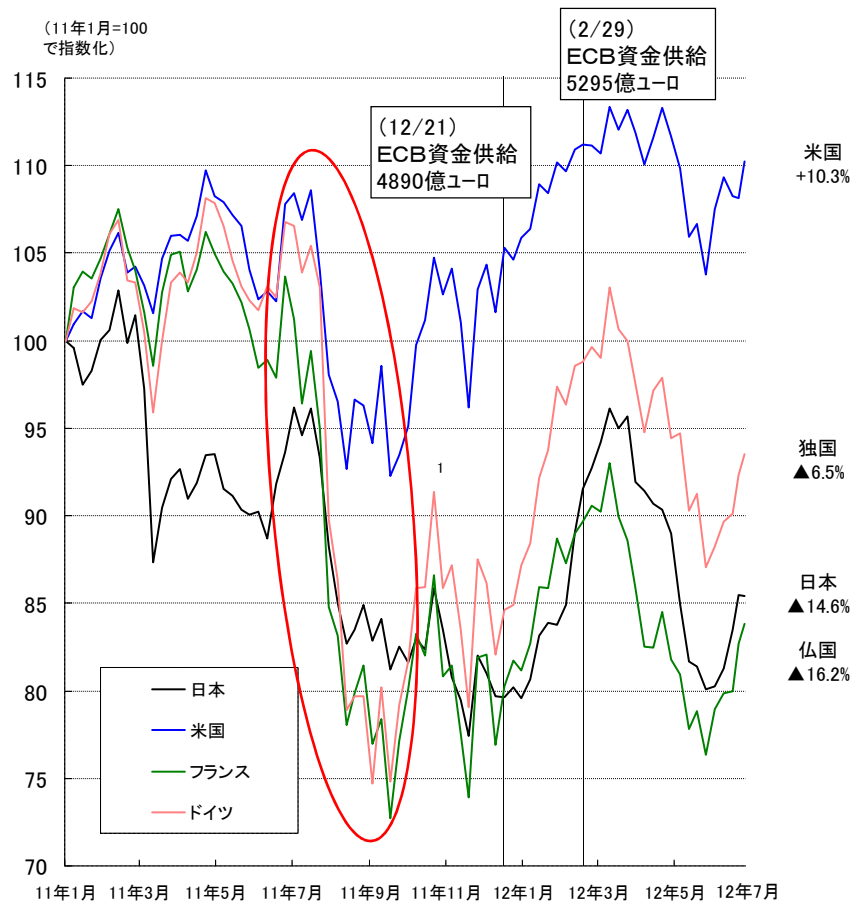
2012年4月時点
(計4,948億ユーロ)



(出所)スペイン中銀

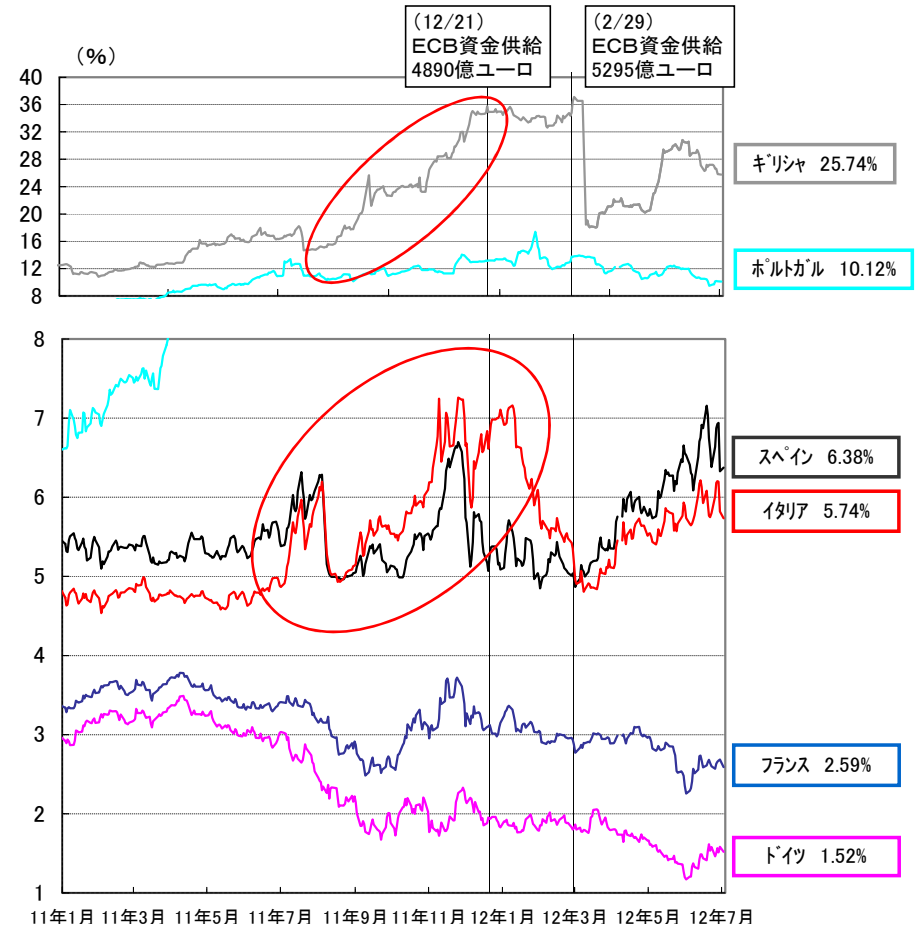
昨年8月以降の株価と国債利回り

主要国株価の推移



(注)直近は7/2終値

欧州各国の国債利回り

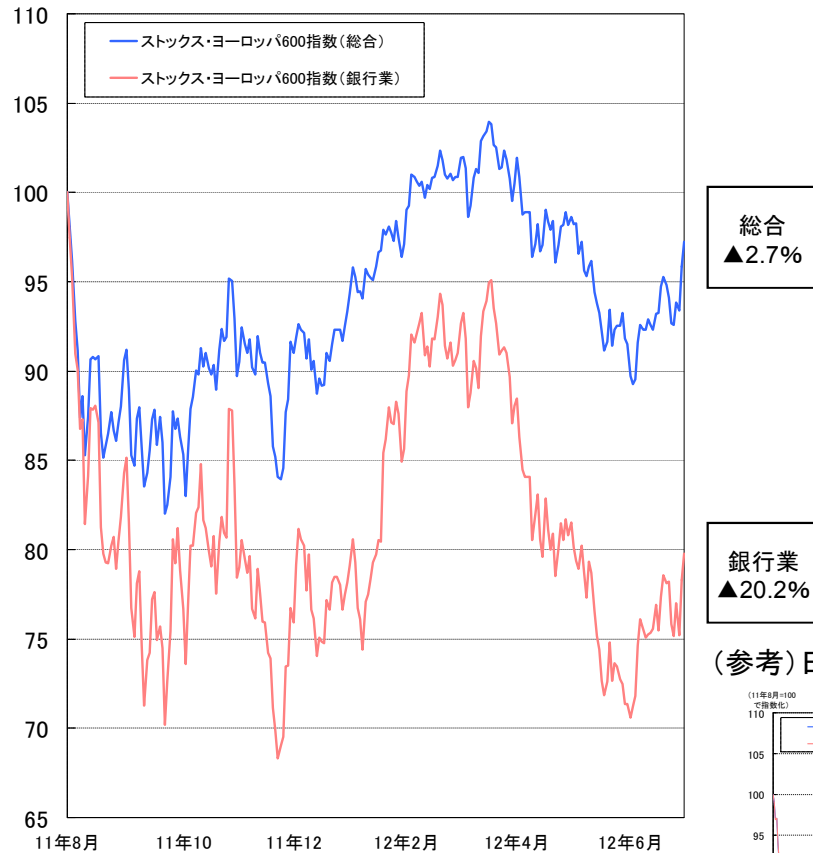


(注)直近は7/2終値

昨年8月以降の欧州の銀行の状況

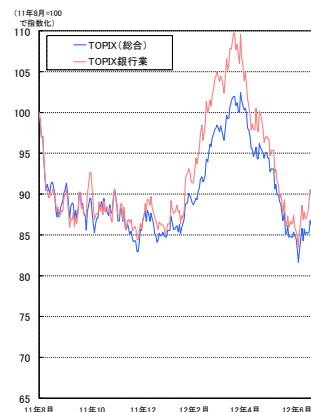
欧州株価と欧州銀行業株価

(11年8月=100
で指数化)

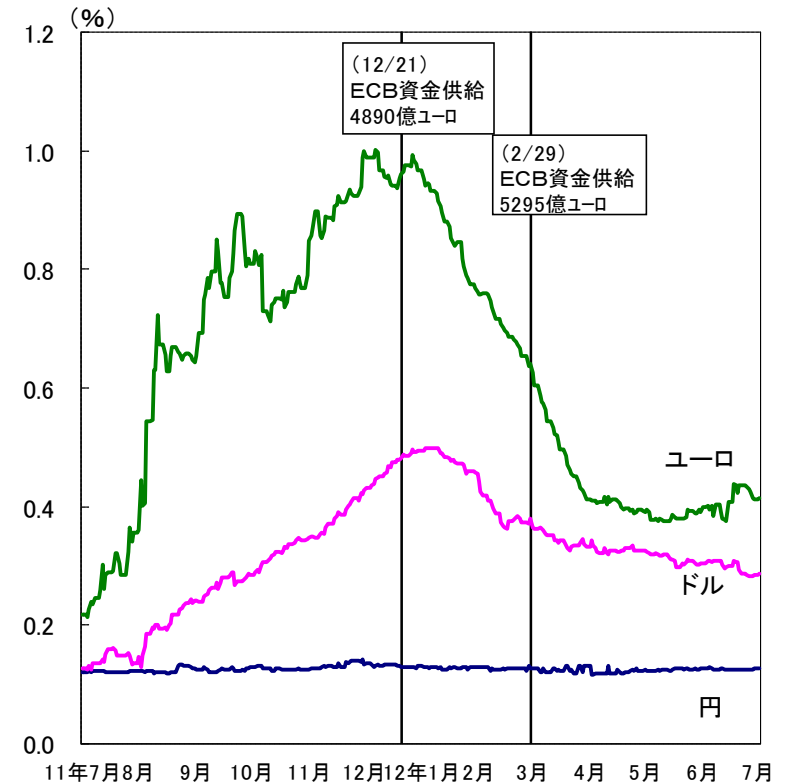


(注)直近は7/2終値

(参考)日本の株価と銀行業株価



銀行間の資金調達金利の推移 (LIBOR-OISスプレッド3カ月)



(注)LIBOR-OISスプレッドとは、銀行が互いに資金をやり取りする際の金利から、金利の先高感・先安感による影響を除いたもの。
直近は7/2終値

アジアに対する国際与信(BIS統計)

(単位:百万ドル)

対アジア 9カ国与信	2011年 6月末(A)	2011年 12月末(B)	12月末(B) の対前年比	6月末→12月末 増減(A→B)
合計	1,795,170	1,726,655	+13.5%	▲3.8%(※)
欧州の銀行	938,740	855,218	+6.8%	▲8.9%
フランス	124,342	84,640	▲23.7%	▲31.9%
ドイツ	101,329	97,218	+9.6%	▲4.1%
オランダ	59,127	53,679	+4.0%	▲9.2%
スイス	84,382	73,774	+3.5%	▲12.6%
英国	517,777	500,048	+15.0%	▲3.4%
イタリア	14,501	8,746	▲19.1%	▲39.7%
スペイン	12,056	10,918	+2.1%	▲9.4%
日本	215,533	232,774	+22.4%	+8.0%
米国	367,492	337,342	+7.1%	▲8.2%
その他	273,405	301,321	+40.1%	+10.2%

(※)6月末→12月末の増減について、国・地域別では以下の通り。

対 ASEAN6カ国(ベトナム、フィリピン、タイ、インドネシア、マレーシア、シンガポール) : ▲3.2%

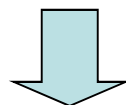
対 韓国 : ▲8.7%

対 インド : ▲4.5%

対 中国 : ▲0.8%

ユーロ圏首脳会合(6月28~29日)後の声明文(大意)

○ 銀行セクターとソブリンとの間の悪循環を断ち切ることが喫緊の課題であることを確認。



① EU首脳会合に対し、年末までに単一の銀行監督制度を検討するよう要請。
⇒ ユーロ圏の銀行に対する単一の監督制度が構築された際には、ESMは、銀行に直接資本増強を行う可能性。

② スペインに対する支援融資(スペインの銀行の資本増強に活用)は、優先弁済を受ける権利を有しない。

③ ユーロ圏の市場安定のため、EFSF/ESMを柔軟かつ効率的に活用すること等の必要な対応を行う強い決意。

6～8月の欧州等の予定

	欧 州			備 考
6月	17(日)	ギリシャ 再選挙	18-19(火)	G20サミット (IMF ファイアウォールを4560億ドルに拡大)
	21(木)	ユーロ圏17国財務相会合	19-20(水)	米FOMC(ツイストオペを年末まで延長)
	22(金)	EU27国財務相会合 仏独西伊首脳会合	22(金)	ムーディーズ 欧米主要行15社格下げ
	25(月)	スペイン 銀行セクターに対する金融支援の正式要請 キプロス 金融支援を要請する意向を表明		
	28-29(金)	EU27国首脳会合、ユーロ圏首脳会合		
7月	5(木)	ECB金融政策理事会		
	"	スペイン 中長期債入札	6(金)	米 雇用統計(6月分)
	9(月)	ユーロ圏財務相会合	11-12(木)	日銀 金融政策決定会合
	19(火)	スペイン 中長期債入札	31-8/1(水)	米FOMC
8月	2(木)	ECB金融政策理事会		
	"	スペイン 中長期債入札	3(金)	米 雇用統計(7月分)
	16(木)	スペイン 中長期債入札	8-9(木)	日銀 金融政策決定会合